

Microsoft Windows フォト ストーリー 3 の使い方

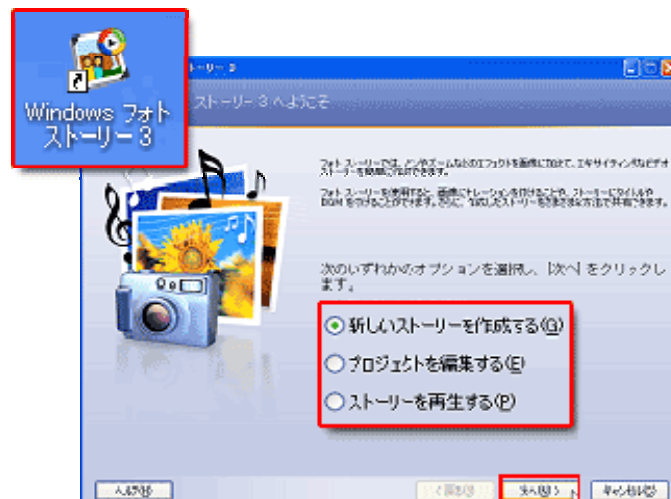
「Microsoft Windows フォト ストーリー 3」は、数枚の写真をパンや切り替えの効果を付けて、ムービーのようなスライドショー「フォト ストーリー」を作成するものです。写真にナレーションや BGM を追加して、「Windows Media ビデオ (WMV) ファイル」として書き出します。

このファイルは Windows Media Player で再生します。作成したストーリーは保存して再編集もできます。写真さえ用意すれば、お任せでも簡単にフォトストーリーができあがりますが、手をかければさらにおもしろい作品ができます。

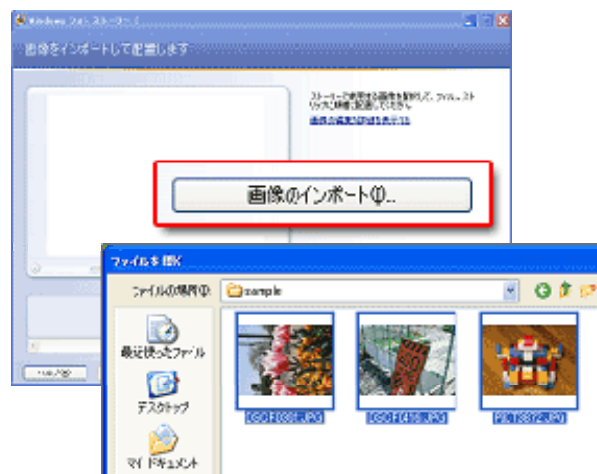
1. 写真を取り込もう

[Windows フォトストーリー3]を起動します。

[Windows フォトストーリー3 へようこそ]の画面で、[新しいストーリーを作成する]にチェックを入れて[次へ]ボタンをクリックします。



[画像のインポート]ボタンをクリックして、好きな写真を数枚取り込みます。「JPEG」「ビットマップ」「GIF」などの一般的な画像ファイルを取り込みます。



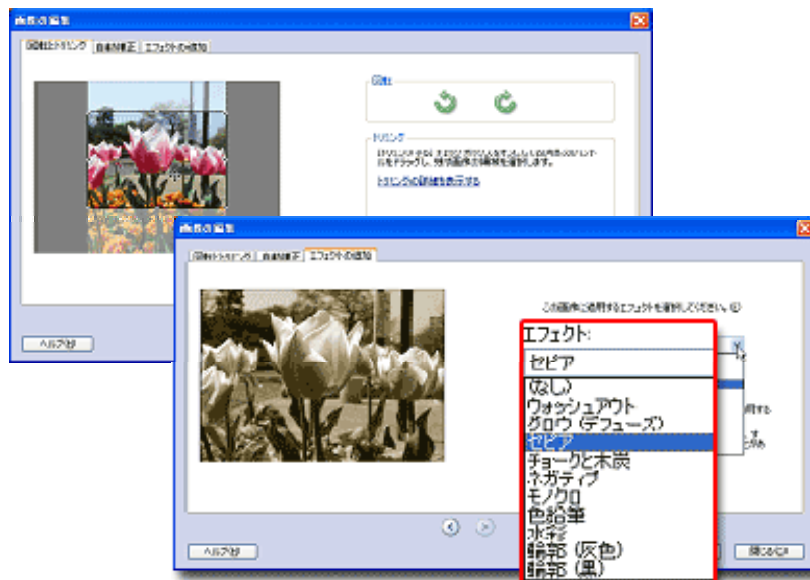
2. 写真の補正をしよう

取り込んだ写真のプレビューの下に配置されている、「カラー バランスの補正」「赤目補正」「画像を右回りまたは左回りに回転」のボタンをクリックすると、自動的に補正ができます。



また[編集]ボタンをクリックすると、「回転とトリミング」で横倒しの写真を縦向きに回転して、規定の縦横比に写真を切り取ります。

[自動補正]も適用するかどうかを選択できますし、[エフェクトの追加]では、[セピア]や[色鉛筆][水彩]など、写真の印象を変化させる 10 種類のフィルタを選ぶことができます。一度効果を加えた写真にさらにフィルタ重ねて適用することもできます。



▲回転とトリミング後にエフェクトをかけています

画像の編集ができましたら、[保存]ボタンをクリックして、保存をしますが、フォトストーリー用として加工された写真を別に保存するので、元の写真に上書きされるということはありません。

[閉じる]ボタンをクリックして画像の編集画面を閉じます。

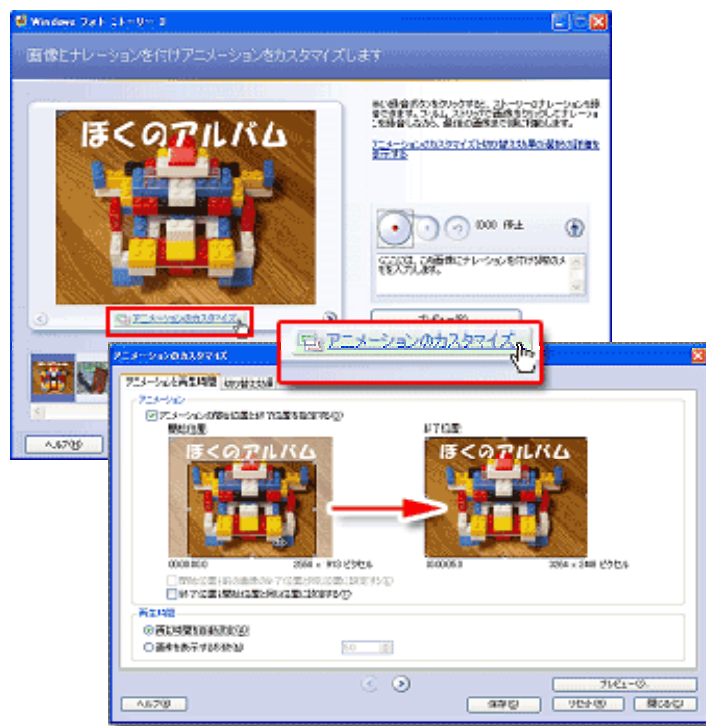
●スライドショーの演出を加えよう

次に、個々の写真にタイトルを加えます。

フォントを設定できますし、文字の位置をボタンで指定します。また必要に応じて、ナレーションや効果音を録音することもできます。



[アニメーションのカスタマイズ] ボタンをクリックすると、写真の見せる位置や範囲を少しずつ移動させる「パン」や「ズーム」の最初と最後の位置を調整します。もちろんお任せで自動的に効果を付けることもできます。



もうひとつの[切り替え効果] タブをクリックすると、写真と写真の切り替えるときに見せる「フェード」や「スライド」「ページカール」などを約 50 種類のトランジションから選びます。

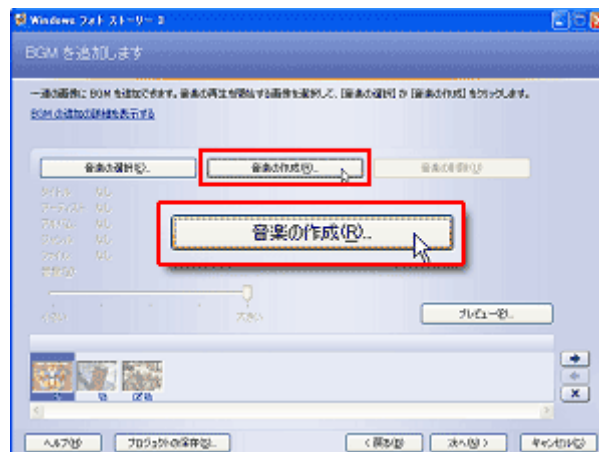


また、アニメーションで個々の写真の表示する時間や、切り替え効果の表示時間の設定もできます。

このようにすべての写真の表示と切り替え効果を設定したら、[保存]ボタンで保存を行い、[閉じる]ボタンで[アニメーションのカスタマイズ]画面を閉じます。

●BGMを追加しよう

フォトストーリーの背景に流れる音楽を選択しますが、ここでは[音楽の作成]ボタンをクリックして、フォトストーリー付属の音楽を作成します。



[ジャンル][スタイル][バンド][ムード][テンポ][強弱]それぞれを調整して、好みの音楽を作ります。ちょっと設定を変えるだけで、曲の雰囲気ががらりと変わりますので、ここは大変おもしろい作業のひとつではないかと思います。ちょっとこだわってみるのもいいかもしれませんね。

好みの音楽ができあがったら、[OK]ボタンをクリックします。

●ストーリーを保存して書き出します

最後の作業は、フォトストーリーの保存と、Windows Media ビデオ (WMV) ファイルへの書き出しです。

まずは、ここまでの編集作業をそのままの保存をするために、①[プロジェクトの保存]ボタンをクリックします。

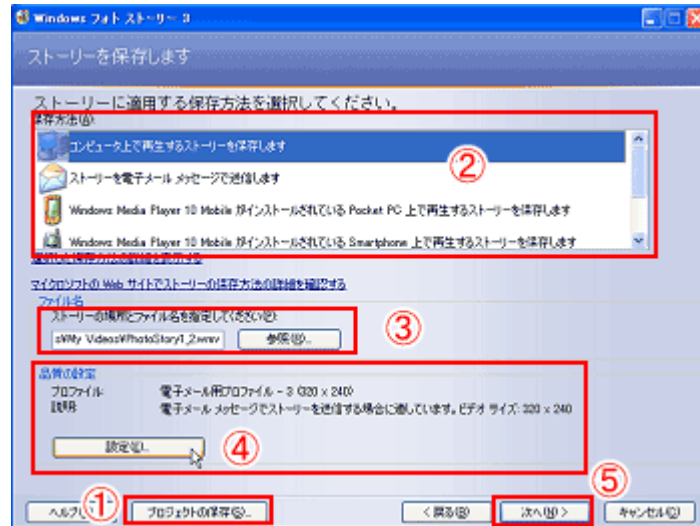
次に、Windows Media ビデオ ファイル(WMV) の書き出しを行います。

ストーリーの保存方法を、②目的別を選びます。コンピュータできれいに再生するのが目的であれば[コンピュータ上で再生するストーリーを保存します]を選びます。

書き出したファイルの保存場所を③[参照]ボタンで指定します。

また、④[設定]ボタンをクリックして、目的に合った品質を細かく設定することができます。

⑤[次へ]ボタンをクリックすると、書き出しを開始します。



書き出しが終わると、[参照]で指定したフォルダに、フォトストーリーの Windows Media ビデオ (WMV)ファイルができあがっていますので、これを開くと、Windows Media Player が起動して、フォトストーリーを再生します。

再生するには Windows Media Player バージョン 7 以降がインストールされている必要があります。



▲ Windows Media Player で
フォトストーリーを再生しているイメージです